

令和3年度

事業報告書

松風の里

目次

1. 寄附	1
2. 施設入所支援	2
2-1 利用者の状況	2
2-2 利用者の動向	3
2-3 利用実績	4
3. 生活介護	4
3-1 通所利用者の状況	4
3-2 利用実績	5
3-3 日中活動	5
3-4 保健衛生	7
3-5 行事	9
3-6 外出	9
3-7 自治会活動	10
4. 短期入所・日中一時支援	11
4-1 短期入所	11
4-1-① 利用者の状況	11
4-1-② 利用実績	12
4-2 日中一時支援	12
4-2-① 利用者の状況	12
4-2-② 利用実績	13
5. 給食	14
6. 防災・防犯	16
6-1 災害防護訓練	16
6-2 防犯対策	16
7. 職員の配置状況	16
8. 職員研修	17
9. ボランティアの受け入れ	18
10. 視察・研修・慰問の受け入れ	18
11. 実習の受け入れ	18
12. 保護者会活動	18
13. 苦情相談	19
14. 事業計画に対する評価	19

令和3年度 事業報告

創立26年を迎えた令和3年度の松風の里は施設入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援事業、共同生活援助の5事業を展開した。

施設入所支援、生活介護の障害者支援施設においては、12名の65歳を超える利用者をはじめとした高齢化と、31名の重度障害者支援加算(Ⅱ)の対象者を中心とした重度化に対し、継続してサービス等利用計画および個別支援計画を根拠に工夫しながら支援した。しかし、認知症の進行や身体機能の低下については、現存の設備或いは環境では対応の困難さが増している。本人に適した生活への移行およびその準備について保護者と面談を行い、要介護度の認定を進めた。特別養護老人ホームの入所要件に足る要介護度と認定されたケースについて入所待機を進めた。

いまだに収束の兆しのない新型コロナウイルス感染症により社会参加の機会が制限される状況は続いており、施設内で利用者の暮らしに潤いをもたらす取り組みを継続して行った。利用者も新しい生活様式を受け入れた。取り組みを継続していく中、視覚支援による意思決定・意思表示の機会が拡大した。

新型コロナウイルス感染症予防対策を契機に、日々の業務においても標準的予防策を念頭に置き、より衛生的かつ適切な環境づくりを目指すとともに、支援のあり方も検討した。月ごとの職場内研修においてオンライン研修を活用し、予防策の浸透を図った。

地域生活を支える事業である生活介護(通所利用)、短期入所、日中一時支援においては関係機関と連携し、新型コロナウイルス感染症を警戒しながら利用者を受け入れた。令和3年度から運用の始まった地域生活支援拠点等事業(緊急受け入れ)については、幸いにも利用者がなかった。共同生活援助利用者の日中活動支援の必要性があり受け入れが拡大した。

福祉車両を更新し、車いす利用者の通院等に支障を来さぬよう配慮した。

以下、令和3年度の事業を報告する。

1. 寄附

寄附金

年月日	寄付者	金額
令和3年 7月 5日	加賀崎 君代 様	10,000円
計	1件	10,000円

2. 施設入所支援

2-1 利用者の状況（令和4年3月31日現在）

①出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	長岡市	計（名）
男性	25		2	27
女性	18	2		20
計	43	2	2	47

②年齢別人数および平均年齢

年齢	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～	計（名）
男性						5	13	3	2		4	27
女性		1			2	2	5	1	1		8	20
計		1			2	7	18	4	3		12	47
年齢	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢		
男性	82歳06か月			40歳01か月			51歳01か月			53歳01か月		
女性	75歳03か月			24歳10か月			55歳07か月					

③障害支援区分別人数

平均 5.57

区分	1	2	3	4	5	6	計（名）
男性					7	20	27
女性				1	11	8	20
計				1	18	28	47

④療育手帳所持者

種類	A	B	計（名）
男性	24	3	27
女性	16	4	20
計	40	7	47

⑤身体障害の状況（身体障害者手帳所持者）

症状	聴覚	言語	肢体不自由			計（名）
			上肢	下肢	体幹	
男性		1	2	3	2	8
女性	1	1	3	4	1	10
計	1	2	5	7	3	18

⑥てんかん及び精神障害の症状

症状	てんかん	自閉症 スペクトラム	統合失調症	双極性障害	計（名）
男性	12	13		2	27
女性	7	4	2		13
計	19	17	2	2	40

⑦成年後見制度利用者数

	親族後見	第三者後見	計（名）
男性	2	4	6
女性	1	2	3
計	3	6	9

⑧介護保険関係

	特養等待機者	要介護度認定者(要介護)					計（名）
		1	2	3	4	5	
男性	1		1		2		3
女性	3	1		4		1	6
計	4	1	1	4	2	1	9

2-2 利用者の動向

今年度、利用者の異動はなかった。

2-3 利用実績

定員(人)	実人員(人)	年間営業日(日)	利用可能者数 (人・日)	延べ利用者数 (人・日)	利用率	平均利用者数 (人/日)
50	47	365	18,250	16,283	89.2%	44.6
昨年度	50	48	365	18,250	82.2%	41.1

3. 生活介護

グループホーム利用者3名と新規に契約した。59名からご利用いただいた。男性1名がサービスの見直しにより利用を終了した。

3-1 通所利用者の状況（令和4年3月31日現在）

①出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	出雲崎町	計(名)
男性	7		1	8
女性	4			4
計	11		1	12

②年齢別人数および平均年齢

年齢	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～	計(名)
男性		2	1	1			1		1		2	8
女性			1			1	1	1				4
計		2	2	1		1	2	1	1		2	12
年齢	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢		
男性	71歳06か月			24歳05か月			44歳09か月			43歳11か月		
女性	53歳00か月			27歳09か月			42歳03か月					

③障害支援区分別人数

平均4.5

区分	1	2	3	4	5	6	計(名)
男性			1	4		3	8
女性				3	1		4
計			1	7	1	3	12

④療育手帳所持者

種類	A	B	計(名)
男性	5	3	8
女性	1	3	4
計	6	6	12

⑤身体障害の症状別状況

手帳所持者の利用なし。

⑥てんかんおよび精神障害の症状

症状	てんかん	自閉症 スペクトラム	統合失調症	双極性障害	計(名)
男性	2	4			6
女性	1				
計	3	4			7

3-2 利用実績 〈年間〉

定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能者数 (人・日)	延べ利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)	
50	59	269	13,500	12,826	95.0%	47.7	
昨年度	50	57	269	13,500	11,789	87.3%	43.8

3-3 日中活動

個々に意思表示された希望される活動内容の提供に努めるとともに、加齢に合わせたプログラムの拡充を図った。

運動班および創作班において、在籍はどちらか一方と限定したが、参加については、利用者の希望やニーズにより臨機応変に対応した。

①運動班〈男性12名、女性7〉名、計19名)

歩行時には安全確保や体調の留意に努めた。各々の必要とする運動量の確保を目標に有効的に時間配分した。利用者の状況に応じて職員配置および活動内容に配慮した。

②創作班〈男性15名、女性13名、計28名〉

利用者個々の独創的な作品作りについて継続して支援する傍ら、施設内を彩る装飾を目指した計画的な作品作りも支援した。季節を感じられる装飾は人の目に触れる機会も多く、それがさらなる制作意欲の向上につながった。

③ゆったり班

高年期或いは身体機能の低下が懸念される利用者を主な対象として月1～4回活動した。楽しく身体を動かし、効果的な刺激を受けることのできる内容で実施した。また利用者からも希望を募り活動内容に反映した。毎回15名前後の利用者が参加している。

④手づくりおやつ会

主に女性利用者の調理のニーズに応え、参加者から希望メニューを募り、機会を提供した。調理後は会食し楽しんだ。管理栄養士と支援課職員が連携して支援した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計(名)
参加者	8	8	9	9	8	9	9		8	9	9	9	95

☆ハートフルデイ

月	イベント内容等
4	午前；各寮対抗サイコロ合戦 午後；紙芝居
5	午前；運動 午後；風船バレー
6	午後；チーム対抗パタパタゲーム 午後；紙芝居
7	午前；暑中お見舞い申し上げます（制作） 午後；マッチングカードゲーム
8	午前；金魚すくいゲーム 午後；盆踊り
9	午前；もうじきハロウィン！！壁面を作ろう 午後；アニメ鑑賞会
10	終日；秋祭り
11	午前；ペットボトルボウリング 午後；DVD鑑賞
12	午前；紙芝居 午後；パン食い競争
1	午前；真冬のミニオリンピックカローリング大会 午後；参加型マジックショー
2	午前；真冬のミニオリンピックスキージャンプ 午後；DVD鑑賞
3	午前；借り物競争 午後；ノスタルジックに浸る会

3-4 保健衛生

①検診

年 月 日	項 目	人数	内容 (対象者)
令和3.5.13	新型コロナウイルスワクチン接種	47	希望者全員
6.3		46	
6.10		1	
6.24	乳がん検診	8	40歳以上女性
6.25	前立腺がん検診	9	50歳以上男性
7.1	健康診断	27	HBs抗原45名
7.5		20	HBs抗体 6名
7.20	大腸がん検診	16	40歳以上
7.30		1	
9.10	子宮がん検診	4	40歳以上女性
10.30	歯科検診	45	
11.5	インフルエンザ予防接種・内科検診	24	予防接種 (希望者)
11.19		21	内科検診 (全員)
12.13		2	
令和4.2.10	新型コロナウイルスワクチン追加接種	46	希望者全員
2.22		1	

②入院 (入院時年齢)

利用者	年齢	医療機関	症状	期間	日数
男性A	50	新潟病院	誤嚥性肺炎	8.5～8.16	12
男性A	50	新潟病院	誤嚥性肺炎	9.2～9.6	5
女性B	43	新潟病院	大腸ポリープ切除	10.4～10.5	2
男性C	46	柏崎総合医療センター	副鼻腔炎	10.13～10.14	2
男性C	46	新潟病院	副鼻腔炎	10.14～10.22	9
男性D	51	長岡赤十字病院	てんかん	1.15～1.26	12
女性E	68	新潟病院	てんかん	2.1～2.4	4
女性B	44	新潟病院	卵巣腫瘍	2.9～2.15	7
男性D	51	新潟病院	てんかん	2.22～3.2	9
男性F	40	柏崎厚生病院	てんかん	3.28～入院中	4

③通院 (小児科は精神科として、発熱外来は内科として計上した。合計括弧内は前年度実績。)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 (名)	
精神	男	17		9	15	14	7	16	8	12	7	9	16	130	234
	女	16	1	14	7	11	8	5	5	12	6	11	8	104	(248)
内科	男	5	3	2	3	7	8	3	8	6	4	5	6	60	134
	女	7	6	4	7	5	4	5	11	7	5	6	7	74	(102)
外科	男												1	1	10
	女	2			1	1	1	1	1	1			1	9	(10)
整形	男	1		1		2	2	6	2	2	3	4	2	25	45
	女			2	2	2	2	1	1	2	3	3	2	20	(34)
脳外	男													0	2
	女					1	1							2	(2)
歯科	男	1	2	5		2	2	2	1					15	35
	女	1	1	5	4			1	1	3	1	2	1	20	(72)
眼科	男														4
	女	1			2						1			4	(3)
耳鼻科	男	1	1	1	1	1	1	1	3	2	1	3	2	18	44
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	4	2	2	2	26	(31)
皮膚	男	1		2	2	1	1		3	3	3	1	1	18	43
	女	3	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	5	25	(38)
婦人	男														19
	女	3	1			2		2	1		6	2	2	19	(7)
泌尿	男							1			1	1		3	17
	女		1	2			2		2	5			2	14	(17)
急外	男			1										1	1
	女														(3)
循環	男														1
	女		1											1	(1)
リハ	男													0	14
	女					1	2	4	1	1	2	1	2	14	(0)
合計	男	26	6	21	21	27	21	29	25	25	19	23	28	271	603
	女	35	15	31	27	27	24	23	26	37	27	28	32	332	(568)

3-5 行事

新型コロナウイルス感染症の影響で、園内行事について中止または実施形態を変更して実行した。地域の行事も軒並み中止となった。

園内行事

月	日	曜	行事	内容
6	14	月	松風えんま市	松風の里 体育室：お参り・輪投げ・魚釣り・出店コーナー 食堂：屋台風メニュー（14、15日）
10	28	木	秋祭り	松風の里 体育室：サイコロ振りゲーム・抽選会 食堂：コーヒー・ケーキ ケータリング
12	24	金	クリスマス・忘年会	松風の里 体育室：プレゼント運びゲーム・プレゼント贈呈 食堂：ランチパーティー、ケーキ会食
1	15	金	新年会	松風の里 体育室：お正月遊び・フライングディスク大会・獅子舞 食堂：ランチパーティー
2	3	木	節分	松風の里 体育室：鬼によるお菓子配布 食堂：おやつ
3	3	木	ひな祭り	松風の里 体育室：メイクアップ

3-6 外出

十分な新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じることが困難であるため、多くの外出を自粛した。

① 休日外出

休日に利用者が職員と近隣の自動販売機まで歩いて行き缶ジュース等購入できるように支援した。

② 有償ボランティアによる外出

新型コロナウイルス感染症の影響で外部ボランティア受け入れの自粛ならびに外出の自粛により実施しなかった。

3-7 自治会活動

利用者一人一人が生活に意欲をもち、役割を務め協調することにより、充実感のある暮らしの実現をめざして自治会の活動を支援した。

「生活の支援」や「保健衛生」と連動して、3か月ごとの生活目標を掲げ、心身とも望ましい生活習慣の喚起に努めた。

毎月1回午前に自治会役員会を開催して、生活目標についての反省や発表、各係からの連絡、週番の情報交換、行事や食事に関する意見聴取等を行った。特に食事に関しては、管理栄養士も自治会に参加し、利用者の希望、要望を把握し食事メニューに反映させた。利用者の意思表示および意思決定の過程を尊重した。

利用者の誕生日にはプレゼントと誕生カードを贈呈し、祝福した。

自治会役員の役割について2月の自治会役員会で見直しを行った。年度末の3月は選挙による次年度の役員選出を支援した。同月に総会を開催して役員の交代について承認を得る予定であったが、職員に新型コロナウイルス感染症濃厚接触者がでたため、翌月に順延した。

①組織

利用者の代表によって、運営される自治会役員会の組織は以下のとおりである。

役職	員数	役員	役割
会長	1	男性A	利用者を代表する。 役員会の司会進行等を担当する。
副会長	1	男性B	会長を補佐する。 会長不在時の役員会の司会進行を担当する。
寮長	各寮1	男性C 女性D	各寮を代表する。
食事係	1	女性E	献立表の記入を担当する。
清掃係	各寮1	男性F 女性G	月ごとの大掃除の連絡や用具の点検および補充を担当する。
掲示係	1	女性I	行事の案内や連絡等の掲示や装飾を担当する。
週番	各寮1		朝会の司会進行等を担当する。

②奉仕活動参加状況

新型コロナウイルス感染症の影響で、企画が中止され参加しなかった。

③選挙への投票

自治会等を活用して選挙告示の周知に努めた。意向を調査したが投票の希望はなかった。

4. 短期入所・日中一時支援

4-1 短期入所

10名を受け入れた。男性1名、女性1名がグループホームへの入居により利用を終了した。

4-1-① 利用者の状況

(1) 出身市町村別人数

市町村	柏崎市		刈羽村		出雲崎町		計(名)
	児	者	児	者	児	者	
男性		4		1		1	6
女性		3				1	4
計		7		1		2	10

(2) 年齢別人数および平均年齢

年齢	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～	計(名)
男性				3		1			2			6
女性			2	1				1				4
計		0	2	4		1		1	2			10
	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢		
男性	56歳05か月			31歳02か月			42歳03か月			39歳03か月		
女性	54歳08か月			25歳05か月			34歳09か月					

(3) 障害支援区分別人数

平均3.7

区分	1	2	3	4	5	6	計(名)
男性		1	3	1	1		6
女性			1	2		1	4
計		1	4	3	1	1	10

(4) 身体障害の状況(身体障害者手帳所持者)

手帳所持者の利用なし

(5) てんかんおよび精神障害の状況

症状	てんかん		自閉症スペクトラム		統合失調症		その他		計 (名)
	児	者	児	者	児	者	児	者	
男性		1		4				1	6
女性		1		2					3
計		2		6				1	9

4-1-② 利用実績

定員	実人員(人)			年間営業日 (日)	利用可能者数 (人・日)	延べ利用者数(人・日)			利用率	平均利用者数(人/日)			
	児	者	計			児	者	計		児	者	計	
5		10	10	365	1825		241	241	13.2%		0.7	0.7	
昨年度	5		11	11	365	1825		565	565	31.0%		1.5	1.5

4-2 日中一時支援

新規に女性1名と契約を交わした。13名の利用を受け入れた。女性1名がグループホーム入居のため、女性1名が養護老人ホーム入所のため利用を終了した。共同生活援助利用者のうち70歳を超え生活介護を利用ができなくなった利用者を受け入れた。同じく共同生活援助利用者の退院後の経過観察と就業時間前後の受け入れを行った。

4-2-① 利用者の状況

(1) 出身市町村別人数

市町村	柏崎市		刈羽村		出雲崎町		計 (名)
	児	者	児	者	児	者	
男性		5					5
女性		7				1	8
計		12				1	13

(2) 年齢別人数および平均年齢

年齢	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～	計 (名)
男性		1	1			1		1			1	5
女性		1	3	1			1	1			1	8
計		2	4	1		1	1	2			2	13
	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢		
男性	70歳07か月			24歳06か月			43歳09か月			40歳03か月		
女性	70歳05か月			25歳05か月			38歳01か月					

(3) 障害支援区分別人数

平均4.0

区分	1	2	3	4	5	6	計 (名)
男性		1	3			2	6
女性			1	4	1	1	7
計		1	4	4	1	3	13

(4) 身体障害の状況 (身体障害者手帳所持者)

手帳所持者の利用なし

(5) てんかんおよび精神障害の状況

症状	てんかん		自閉症スペクトラム		統合失調症		その他		計 (名)
	児	者	児	者	児	者	児	者	
男性		2		4					6
女性		1		3					4
計		3		7					10

4-2-② 利用実績

(定員 児・者合わせて5名)

単位 (名)

定員	実人員(人)			月間営業日 (日)	利用可能者数 (人・日)	延べ利用者数(人・日)			利用率	平均利用者数(人/日)			
	児	者	計			児	者	計		児	者	計	
5		13	13	365	1825		414	414	22.7%	0.0	1.1	1.1	
前年度	5	1	12	13	365	1825	83	274	357	19.6%	0.2	0.8	1.0

5. 給食

利用者一人一人に栄養ケア計画書を作成し、栄養ケア計画書に沿った食事提供、食事支援に努めた。また、栄養状態のリスクに応じて、サービス管理責任者等の関係職種と定期的にモニタリングを行った。

①給与栄養量

栄養素 (単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水化物 (g)		カルシウム (mg)
					食物繊維 (g)	
数値	1,966	71.0	55.8	284.5	18	569
栄養素 (単位)	鉄 (mg)	レチノール活性当量 (μ g)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食塩相当量 (g)
数値	8.4	611	1.1	1.1	107	11.1

②食品構成 (単位 ; g)

食品	穀類		いもおよび でんぷん類	砂糖および 甘味類	豆類	種実類
	米類	小麦類 (その他)				
数値	186.1	115.2	47.2	4.3	36.6	1.4
食品	野菜類		果実類	きのこ類	藻類	魚介類
	緑黄色野菜	その他野菜				
数値	129.4	228.4	76.6	25.3	1.6	55.8
食品	肉類	卵類	乳類	油脂類	菓子類	嗜好飲料類
数値	87.7	24.5	167.6	8	25.1	138.3
食品	調味料および 香辛料類	調味加工 食品類	※日本食品標準成分表2020年版(八訂)登載に準ずる			
数値	415.5	14.7				

③食事時間と形態

食 事	時 間	形 態
朝 食	7:30~9:00 (8:00)	1週間のうち4回パン食
昼 食	11:15~13:00 (11:45)	1週間のうち2回麺食
間 食	15:00	菓子、お茶
夕 食	17:30~19:00 (18:00)	米飯
夜のお茶	20:00	麦茶

④形態調整食と病態食

種類	人数
ミキサー食	2
刻み+トロミ食	5
刻み食	3
一口カット食	22

⑥行事食（毎月のハートフルデイの昼食は、誕生日利用者の希望献立とした。）

月	行 事	献 立
4	お楽しみランチ	醤油ラーメン、握り寿司、ポテトサラダ、マンゴープリン
	ハートフルデイ	エビフライカレー、キャベツのスープ、ブロッコリーのサラダ、パイ
5	ハートフルデイ	いなり寿司、みそけんちん汁、かぶ煮浸し、春菊しめじごま油和え、いちご
6	えんま市	オムそば、青梗菜スープ、からあげ、フライドポテト、チョコバナナ
	ハートフルデイ	ごはん、みそ汁、チーズメンチカツ、サラダ、メロン
7	創立記念日	ちらし寿司、すまし汁、茶わん蒸し、パスタサラダ、ロールケーキ
	ハートフルデイ	醤油ラーメン、たこ焼き、パイ
8	お楽しみセレクトランチ	醤油ラーメンまたはみそラーメン、ぎょうざ、チョコババロア
	ハートフルデイ	ハヤシライス、コーンサラダ、フライドポテト、バニラムース
9	ハートフルデイ	うなぎちらし寿司、みそ汁、えび団子炊き合わせ、ぶどう
10	秋祭り+ハートフルデイ	醤油ラーメン、五目いなり寿司、たこ焼き、マンゴープリン
11	お楽しみランチ	山かけ丼、すまし汁、芋煮、梅肉和え、抹茶プリン
	ハートフルデイ	たまごサンド、ホットドッグ、コンソメスープ、フレッシュサラダ、柿
12	ハートフルデイ	オムライス、ポタージュスープ、シーザーサラダ、みかん
	クリスマス・忘年会	チキンピラフ、ミネストローネ、ミートローフ、マカロニグラタン、コーヒーゼリー
1	新年会	赤飯、雑煮、刺身盛り合わせ、伊達巻き、黒豆、紅白なます、松風焼き、茶わん蒸し、ミニケーキ
	ハートフルデイ	天ぷらうどん、厚揚げかぶそぼろ煮、パイ
2	節分	五目いなり寿司、鮭のかす汁、揚げ出し豆腐、春菊お浸し、フルーツ杏仁
	ハートフルデイ	醤油ラーメン、たこ焼き、みかん
3	ひな祭り	海鮮ちらし寿司、すまし汁、茶わん蒸し、菜の花あさりからし和え、いちごババロア
	ハートフルデイ	チキンカツカレー、コンソメスープ、サラダ、パイ

6. 防災・防犯

6-1 災害防護訓練

訓練形態	回数
火災時の避難訓練 (日中活動時 3、休日体制下 1、積雪状況下 1)	5
夜間を想定した火災時の避難訓練	3
地震後、津波を想定した避難訓練 ※地震後に火災発生を想定	1
地震時における避難訓練 (夜間を想定) ※地震後に火災発生を想定	1
近隣施設「松波の里」「さざなみ学園」との連携による火災時の避難・救助訓練	1
原子力災害時における避難訓練 (フィルタリングシステム作動、防護服着用訓練)	3
計	14

6-2 防犯対策

防犯対策マニュアルの見直しを行った。

7. 職員の配置状況 (令和4年3月31日現在)

職種	員数	区分				備考
		常勤		非常勤		
		専従	兼務	専従	兼務	
園長	1		1			社会福祉士
サービス管理責任者	1	1				社会福祉士
支援員	23	14	4	5		社会福祉士4名 介護福祉士1名
医師 (嘱託)	3				3	内科、精神科、歯科
看護師	3	1		2		正看護師1名、准看護師2名
栄養士	1	1				管理栄養士
事務員	2	1	1			
清掃員	2			2		

職員の動向

令和3年 7月 1日付で、臨時支援員1名を採用。

令和4年 1月 1日付で、パート清掃員1名 (障害者雇用) を採用。

同 2月 1日付で、パート支援員1名を採用。

8. 職員研修

1. 内部研修

① 法人内事業所研修

年 月 日	場 所	講 師	内 容
令和3 6月 2日	松波の里	柏崎消防署員 1名	応急手当講習会

② 施設研修

年 月 日	内 容
令和3年 4月 ～令和4年 3月	利用者の事故、ヒヤリハット報告（リスク分析）、事例検討、施設外研修報告、感染症マニュアル模擬実践

2. 外部研修

年 月 日	内 容 〈会場〉	参加者
令和3年 6/11～	日本知的障害者福祉協会 オンデマンド研修 （障害のある方への支援、ソーシャルワークの基礎、人権擁護・意思決定支援、障害福祉制度の理解、施設事業所におけるリスクマネジメント、障害のある子どもの支援） 〈オンライン〉	
令和3年 7/ 8～9 10/ 4～5	新潟県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修 〈オンライン〉 〈オンライン〉	1
7/13～14 8.24 10. 5	新潟県相談支援従事者現任研修 〈上越市教育プラザ〉 〈はーとびあ中郷〉 〈はーとびあ中郷〉	2
8/20～21 10/28～29	新潟県強度行動障害支援者養成研修 基礎研修 〈ハイブ長岡〉 〈上越地域振興局〉	1 1
8/20	全国グループホーム等研修会 〈オンライン〉	3
令和3年8/23 ～令和4年2/28	新潟県社会福祉協議会 リスクマネジメント研修 〈オンライン〉	
令和3年8/23 ～令和4年2/28	新潟県社会福祉協議会 新型コロナウイルス感染症防止対策研修 〈オンライン〉	
令和3年10/11	圏域別研修会 「自閉症スペクトラム障害の理解と対応」 〈オンライン〉	4

年 月 日	内 容 (会場)	参加者
10/14 ～10/27	リーオンミースペシャルラーニング トライアル視聴 (オンライン)	10
10/18 ～12/31	新潟県社会福祉協議会 人材育成・定着セミナー (オンライン)	

※オンライン研修で参加者を記載していない研修は、職員に周知し自主的な視聴を促した。

3. 柏崎刈羽地域障害者自立支援協議会への職員派遣

今年度要請がなく派遣はなかった。

9. ボランティアの受け入れ

名称	人数	回数	内容
洗濯物整理ボランティア	16	53	洗濯物整理
計	16	53	

10. 視察・研修・慰問の受け入れ

今年度受け入れはなかった。

11. 実習の受け入れ

期間	日数	学校・学年・性別	種類	人数
令和3 5.31～6.11	10	長岡こども福祉カレッジ こども保育科 2年(女性)	保育実習	1
令和4 3.7～3.18	10	長岡こども・医療・介護専門学校 こども保育幼稚園科 1年(女性)	保育実習	1
計	20	2件		2

12. 保護者会活動

①専門部

施設運営に協力するため、保護者会を構成する四専門部会が、活動を予定したが、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できないことや予定に遅延が生じたことがあった。

専門部	部員数	活動内容
研修部	8	研修会開催を見合わせた
広報部	5	年2回の広報「かがやき」の発行(9月・3月)
行事部	16	秋祭り中止のため、予定の中止
菜園部	15	活動を休止した

②環境整備活動

新型コロナウイルス感染防止に努めながら、園内外の環境整備活動を行った。

〈活動状況〉

5月29日 保護者24名 職員4名 除草、窓ガラス・外壁洗浄、簾設置、周辺整備
10月15日 職員4名 簾撤去、除草、周辺整備

③松風さぼ一たー

保護者有志によるボランティア組織「松風の里友の会」が、木曜日および祝日午前中の洗濯物整理の応援を「松風さぼ一たー」と呼び、以下の活動を展開した。

〈内容〉

- a. 人数 16名
- b. 時間 9:00から昼食前まで
- c. 活動 洗濯物の整理、衣類の修繕等

〈参加状況〉

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計(名)
参加者	11	11	3	5	3	4	4	6	4	2			53

1 3 . 苦情相談

法人が定める「社会福祉法人柏崎刈羽ミニコロニーの提供する福祉サービスにかかる苦情解決体制整備等に関する規程」により、苦情解決の責任体制を明らかにし、相談に関する環境を整備した。今年度は苦情の申し立てはなかった。今後も利用者をはじめ関係者の意見を傾聴し、真摯に対応する。

1 4 . 事業計画等に対する評価

①新型コロナウイルス感染症対策と事業計画の実行

新型コロナウイルス感染症について、5月まで法人内同一の警戒態勢の発動を行った。以降事業所に合わせた運用を行うようになり、警戒しながらサービス提供を継続した。事業計画は、必要に応じて代替策を講じる、あるいは中止するものがあつた。代替案や中止については自治会役員会を通じて利用者に丁寧に説明した。利用者自身もある程度の感染症への理解が進んでいる。

②健康面への配慮

3回の新型コロナウイルスワクチン接種について関係機関と連携し実施した。感染症対策についてオンライン研修を活用した。発熱を伴う体調不良について、受診できる医療機関が限定されるうえ、長時間の支援となるため、付添者の確保が必要な状況である。

脱水対策として水分補給に通年努めるようにした。

③利用者の生活の質の向上

視覚支援と環境調整、統一した支援を行うことで、間接的被害等の問題行動が減少し、生活の質が向上したケースがあった。前年度不在であった女性支援員の強度行動障害支援者養成研修実践研修修了者について、受講が叶い配置することができた。順次支援手順書を更新した。

また、加齢や身体機能の低下した利用者について、本人の生活を第一に考えることを保護者に理解していただき、要介護度認定を進めた。

④地域生活を営む利用者への配慮

短期入所・日中一時支援・通所生活介護利用者について、5月まで法人内同一の警戒態勢を発動してため受け入れをお断りしたが、以降は事業所と利用者のニーズに合わせた運用を行った。ご利用のキャンセルについて調整したこともあった。

今年度から始まった地域生活支援拠点等事業における緊急受け入れは幸いにも要請がなかった。

共同生活援助利用者のバックアップについて、新型コロナウイルスワクチン接種前後の利用、退院後の経過観察、生活介護の利用ができなくなった高齢障害者の利用等、日中一時支援の利用が拡大した。今後共同生活援助利用者の高齢化が進む中支援の場を検討する必要がある。